

## 携帯使用のマナー

新年度になってほぼ1ヶ月半が過ぎました。どの学年の諸君も新年度の学校生活に慣れてきたことと思います。慣れてきたのは良いのですが、係としては少し気になることがあります。それは「携帯電話の指導件数が多いこと」です。昨年度に比べて授業中に携帯の着信音が鳴ったり、携帯電話を出したりすることで指導になっている諸君が増えています。授業中に携帯が鳴らないように注意してください。また授業中に使用するようなことのないようにしてください。何度も述べていますが、授業とはSHRや清掃も含まれます。

携帯の使用方法自体にも「マナー」があります。諸君はもう知っていますよね？携帯を使って他人の誹謗・中傷をすることは犯罪であるということ。また、画像や動画を携帯やインターネットのサイトにアップするとオリジナルが削除されても他でコピーされて、それがなくなることはありません。便利な反面、そのような危険な面のある道具であるということをやよく理解しておいて下さい。

あまり携帯に頼らない。大切なことは直接相手に会って話し合う。これが一番大切なことかもしれません。

## SHRで頭髪・服装指導を始めます。

毎週火曜日（担任の先生の都合で別の日になる場合もありますが）の朝のSHRで服装・頭髪の指導を行います。指導項目は以下の通りです。

- ・ネクタイ・リボンはきちんと着用しているか。
- ・シャツの裾は出ていないか。
- ・シャツは第2ボタンまでとめているか。
- ・シャツの襟はブレザーの外に出ていないか。
- ・中間着は所定の物を着用しているか。
- ・ブレザーのボタンはあるか。
- ・頭髪は加工していないか。

当たり前のことが当たり前に出来ていれば上記の項目は難しいことではありません。特に3年生は重要な時期。毎日「そのまま面接試験に行っても大丈夫な姿」でいて下さい。

## 壮行会を通して感じたこと

壮行：遠くへ出発する人の前途を祝し、励ますこと（「新明解国語辞典」より）

なるほど生徒会活動というのは生徒の自主的な活動です。しかし学校の教育活動の一環として行っているので、生徒会活動やクラブ活動は「学校を背負っている活動」でもあります。学校の課外活動は好きなことを好きなようにやっているだけではありません。だから選手諸君のユニフォームの背中には「小海高校」と書かれているのです。

そんな本校の代表である選手諸君のために先週の火曜日に「東信大会壮行会」が行われました。帰りのSHR終了後の時間。普通なら放課となる時間にもかかわらず、全校生徒が選手諸君を励ますために時間を割いて応援をしてくれました。壮行される選手諸君はしっかりとその気持ちを受け止めることが出来ましたか？そして壮行する生徒諸君は選手諸君を十分に励ますことが出来ましたか？

「思い」という見えない物を表すには「態度」で表すしかありません。自分の態度は自分の思いを表現していたのでしょうか？そういうことを生徒諸君に考えてもらいたいと壮行会での姿を見ていて感じました。